

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	神奈川県
-------	------

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	小田原市立三の丸小学校								教員数
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	25
学級数	3	3	2	2	3	3	3	19	
児童数	92	110	77	75	111	93	7	565	

研究の概要

1. 研究主題

みとめ合い、みがき合い、ひびき合う子の育成
-----------------------

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

<p>全学年：全教科・全領域(日々の授業を充実させることが子供たちの学力を向上させるための第一歩と考え、全員が提案授業を行い、教師としての指導力を高めていこうと考えたため)</p> <p>全学年：国語・算数(読む、書く、計算するといった生活をする上での基礎的・基本的なことの習熟を図るため)</p> <p>3,4年：算数(能力差あるいは好き嫌いの差が大きくなる中学年の段階において、TTを活用した課題別・興味関心別の学習過程を取り入れ、子供たちの学習意欲を喚起させるため)</p> <p>5年：算数(能力差が顕著になる5年生の段階で、習熟度別の少人数学習を実施することにより、子供たち一人ひとりに対するきめ細やかな指導ができると考えたため)</p>
--

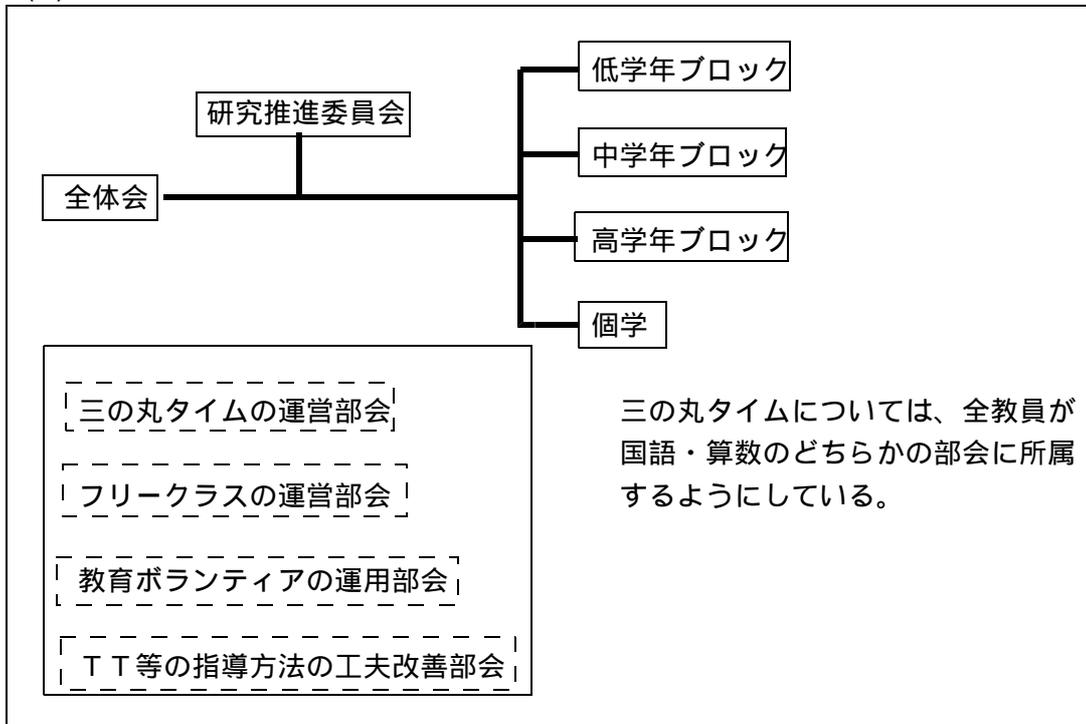
(2) 年次ごとの計画

平成14年度	<p>テーマ</p> <p>みとめ合い、みがき合い、ひびき合う子の育成</p> <p>研究の見通し</p> <p>子供たちの生活上の基礎・基本を含めた「基礎・基本」の徹底をめざし、子供たちの学力の向上を図る。</p> <p>研究内容・方法</p> <p>授業研究を進めながら、「三の丸タイム」の充実を図るとともに、「フリークラス」等の活用を図り、個の学力の向上をめざす。</p>
--------	---

平成15年度	テーマ	みとめ合い、みがき合い、ひびき合う子の育成
	研究の見通し	みとめ合い、みがき合う子供たちの育成を図り、子供たち一人ひとりの学力の向上をめざす。
	研究内容・方法	授業研究を進めながら、学年の系統性を考慮した「三の丸タイム」を実践していく。また、地域人材を含めた個別指導支援スタッフ等の活用を図り、個に応じた指導体制の充実を図る。

平成16年度	テーマ	みとめ合い、みがき合い、ひびき合う子の育成
	研究の見通し	みとめ合い、みがき合い、ひびき合う子の育成を図りながら、子供たち一人ひとりの学力の向上をめざす。
	研究内容・方法	授業研究を進めながら、より充実した「三の丸タイム」の実践をしていく。地域人材を含めた個別指導支援スタッフ等の活用を図るとともに、指導方法の工夫をしながら、個に応じた指導体制の充実を図る。

(3) 研究推進体制



## 平成15年度の研究成果及び今後の課題

### 1. 研究成果

教員一人ひとりが、研究テーマから導き出した個人テーマに即した授業研究を積み重ねることにより、また、子供たちの自己評価を取り入れることにより、授業のねらいが明確になるとともに、集団としての高まりの具合が見えるようになってきたことが、成果としてあげられる。

また、学力向上フロンティアに係わる様々な取り組みが、本校の教育課程の一部として定着したことも大きな成果と考える。

<国語に関して>

本や詩に親しむ機会が増えるとともに、読書量が着実に伸びてきている。

<算数に関して>

三の丸タイム（算数）の形式を一部修正することにより、算数に係わる意識が改善されていることを、次の数値から知ることができる。（全校での平均）

	平成14年度	平成15年度
算数が好き・大好き	81%	91%
学校の算数の授業が 楽しい・とても楽しい	80%	90%
算数タイムが よい・とてもよい	82%	95%
算数の学習がよくわかる だいたいわかる	(調査はしていない)	94%

### 2. 今後の課題

研究テーマに即して授業研究を進めることが集団としての高まりを培い、個々の学力を伸ばすという前提を明確にするための数値的な資料を、いかにして得るかが来年度の大きな課題である。

また、子供たち一人ひとりへのよりきめの細やかな指導のあり方についても、今後検討していかなければならない課題と考えている。

#### 学力等把握のための学校としての取組

- ・三の丸タイム（国語・算数）に係わる児童の意識（意欲・理解度等）調査（基本的に各学期ごとに実施）
- ・4年生を対象とした市の学習状況調査（国語・算数）（平成16年1月14日）
- ・5年生を対象とした県の学習状況調査（国語・算数・社会・理科）  
（平成16年2月2日、3日）

## フロンティアスクールとしての研究成果の普及

### < 研究会・説明会等 >

- ・平成15年6月10日(月) 9:00～於: 小田原合同庁舎  
足柄下地区学力向上フロンティア推進連絡協議会  
「足柄下地区学力向上フロンティアスクールの取り組みについて」  
対象: 足柄下教育事務所長、足柄下地区公立小・中学校長会代表、  
足柄下地区教育委員会指導課長並びに指導主事  
目的: 今年度の取り組みについての説明
- ・平成15年10月29日(水) 13:30～於: 南足柄市立南足柄小学校  
指導方法等改善研修会  
「学力向上フロンティアスクールの取り組みについて」  
対象: 足柄上地区指導方法等改善研究推進担当教員及び参加希望教員  
目的: 三の丸小学校の今年度の取り組みについての説明
- ・平成15年11月25日(火) 13:30～於: 小田原市立三の丸小学校  
指導方法等改善研修会  
「学力向上フロンティアスクールの取り組みについて」  
対象: 足柄下地区指導方法改善実施校担当教員及び各校の参加希望教員  
目的: 三の丸小学校の今年度の取り組みについての説明
- ・平成16年1月26日(月) 9:00～於: 小田原合同庁舎  
足柄上・下地区学力向上フロンティア推進連絡協議会  
「足柄上・下地区学力向上フロンティアスクールの取り組みについて」  
対象: 足柄上・下教育事務所長、足柄上・下地区公立小・中学校長会代表、  
足柄上・下地区教育委員会指導課長並びに指導主事  
目的: 三の丸小学校の今年度の取り組みの実施状況についての説明

### < 小田原市立三の丸小学校 HP アドレス >

<http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/kids/shougaku/sannomaru/home/index.html>)

今年度の取り組み等を紹介するパンフレットを作成予定

### < フロンティアティーチャーとしての活動実績及び予定 >

- ・平成15年5月1日(木) 14時～於: 神奈川県民センター  
学力向上フロンティアティーチャー研修会への出席
- ・平成15年9月30日(火) 13時30分～於: 神奈川県民センター  
学力向上フロンティアティーチャー研修会への出席
- ・平成16年2月6日(火) 13時30分～於: 神奈川県民センター  
学力向上フロンティアティーチャー研修会への出席

< 他校への反響等 >

・ 学力向上フロンティア校としての学校訪問の実績

平成15年7月31日(木) 奈良県下市小教員

平成15年12月11日(木) 群馬県高崎市小学校長会(15名)

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】     15年度からの新規校     14年度からの継続校

【学校規模】             6学級以下             7～12学級  
                               13～18学級             19～24学級  
                               25学級以上

【指導体制】             少人数指導             T・Tによる指導  
                               一部教科担任制         その他

【研究教科】             国語             社会             算数             理科  
                               生活             音楽             図画工作  家庭  
                               体育             その他

【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】     有     無